

2 業務概要

2・1 微生物科

2・1・1 調査研究

「ウイルス感染症の疫学調査」を継続して行った。前年度と同じく、検体採取は6定点（鳥取市、倉吉市、米子市各2小児医療機関）であるが、無菌性髄膜炎については鳥取市、米子市、倉吉市の各1総合病院小児科を定点とした。昭和59年1～12月に1,673名の患者から検体が採取され、病因ウイルスの追究とともに、ウイルス感染症の実態と流行の把握を目的に調査した。この調査で得られた情報は感染症サーベイランス事業の検査情報としても活用されている。

「下痢症原因菌調査」は前年度と同じく、鳥取市街地河川5定点、下水1定点から月1回採水して、下痢症原因菌による汚染状況を調査した。また、鳥取市内2小児医療機関から任意に下痢便を採取してカンピロバクター、エルシニヤを主体に下痢症原因菌の検出を行った。

昭和57年度から、鳥取県健康対策協議会公衆衛生活動専門委員会とタイアップして行ってきた「看護学生の風疹抗体保有状況とワクチン効果」に関する調査について、本年度は鳥取大学医療技術短期大学を含む県下8看護学校の新入生310名、2・3年生130名、計440名の学生を対象に実施した。なお、本事業は本年度をもって終了した。

厚生省委託伝染病流行予測調査は、例年通り「日本脳炎感染源調査」と「インフルエンザ感染源調査」の2調査を実施した。

2・1・2 試験検査

行政委託検査では、食中毒検査、畜産物中の残留抗生物質検査、食品細菌検査などのほかに特に本年度は単県事業として妊婦のH Bs抗原検査を保健所と共同で実施した。

窓口受託検査では、風疹抗体、梅毒の血清反応の検査件数が多く、ほかに腸管系病原菌、結核菌の分離同定、麻疹、ムンプスなどの血清抗体検査、医薬材料の無菌試験などがある。

飲料水、使用水、下排水の受託検査、行政依頼の水質、環境、公害検査に係る細菌学的検査については当科が担当して行っている。

2・2 食品化学科

2・2・1 調査研究

昭和59年度は昨年度に引き続き「畜産物中の有機塩素系農薬残留量実態調査」を実施したが、本年度も少数検体の測定に終り何らかの関連性を得るには至らなかった。

2・2・2 試験検査

行政委託試験として、昭和59年度は「食品等の残留農薬試験」、「P C B及び水銀に関する試験」、「畜水産食品中の合成抗菌剤試験」、「家庭用品試験」及び「生物指標環境汚染測定調査」（環境庁委託）についての業務を行った。そのほか保健所からの行政委託及び一般からの窓口受託試験と

して、食品衛生理化学試験、残留農薬試験、葉事試験及び栄養成分試験を行った。

昭和59年度は、魚介類の水銀試験において暫定的規制値を超過するものが1件あったほかは、基準値あるいは規制値を超過するものはなかった。

2・3 水質調査科

2・3・1 調査研究

昭和55年度から継続している「湖沼の汚濁機構の調査」を、昭和59年度も引き続き中海、湖山池、東郷池で実施した。

2・3・2 試験検査

水質汚濁防止法第16条に基づき、公共用水域（湖山池、東郷池、多鯰ヶ池、中海および美保湾）の水質常時監視を実施するとともに、千代川ほか13河川のP C B分析、日本海沿岸海域の健康項目、油分の分析を行った。このほか行政委託調査として中海水質監視強化調査、境港市竹内地区埋立事業に伴う美保湾の水質調査、佐治川ダムと百谷ダムの水質調査、鳥取空港の滑走路延長のための水質と底質検査、鳥取港、田後港、夏泊漁港、酒ノ津漁港の浚渫に伴う水質と底質検査、また、環境庁の委託事業として中海の湖沼水質総量規制検討調査を実施した。

窓口受託検査は企業局の八東川、眷米ダム、小鹿ダムの水質検査、運輸省境港工事事務所および一般企業などの浚渫に伴う底質の検査、湖沼水などの水質検査を実施した。

2・4 水質環境科

2・4・1 調査研究

58年度から継続事業の「小規模給水施設等水道未設置地区の水質調査」を県中部地区10施設について行った。

2・4・2 試験検査

昭和46年から47年にわたり、規制農薬が回収、埋没された「廃棄農薬の溶出有無調査」、「簡易処理による家庭雑排水調査」、県下温泉地の全泉源について「温泉の実態調査」、「トリクロエチレン等汚染実態点検調査」（環境庁委託）ほか排水、産業廃棄物、飲用水、利用水、温泉について一般依頼による受託検査を行った。

2・4・3 廃液処理

県東、中部地区の試験研究機関、病院及び高校の有害物質含有試験廃液 11,200 ℥を処理した。

2・5 大気騒音科

2・5・1 調査研究

各種固定発生源における「ばいじん中の金属成分実態調査」を行うにあたり、捕集ばいじん分析

の前処理法について検討を行った。その結果、電気炉灰化－硝酸、過酸化水素分解により、カドミウム、鉛などの重金属成分5種類を同時に精度よく分析できることを確認したので、これについて「固定発生源ばいじん中の重金属成分について」および「都市ごみ焼却炉から排出されるばいじん中の重金属分析の前処理について」を題し、それぞれ鳥取県公衆衛生学会と全国公害研協議会中四国支部第11回大気部会において発表した。また、調査研究報文に「固定発生源ばいじん中の重金属成分について(Ⅰ)」(30頁)としてとりまとめた。

「悪臭発生施設における臭気濃度調査」については、規制8物質の機器分析による単一成分結果に加えて、実態に即した官能試験法「サイクロオルファクター」による三点比較臭気濃度を測定した。その結果、施設によっては、機器分析および官能試験の間に大きく差異のあるものが判明した。

放射能測定調査結果は「陸水、各種食品及び土壤の放射能測定調査報告書(27)」に収録刊行した。

その他環境庁の委託による「非特定重大障害物質環境調査」に参加した。

2・5・2 試験検査

大気汚染防止関連業務として、大気汚染監視局(衛研局)の運用および煙道排ガス測定と事業場の燃料重油中の硫黄分を分析した。

自動車公害調査は、鳥取市の街頭における一酸化炭素濃度の測定と、鳥取、倉吉、米子、境港の四市における実態調査を例年通り実施した。

騒音、振動調査は、行政の要請により、鳥取空港周辺の住宅地において行った。

悪臭調査は、県の計画に基づき、悪臭発生事業場の調査及び市町村の委託による検査を実施した。

2・6 研修指導

期日	名称・課題	担当者	場所
5.9.5.14～18	県立歯科衛生専門学校臨床検査実習	寺谷科長	衛生研究所
5.9.5.21～25	"	"	"
5.9.11.14	鳥取大学医学部教養課程施設見学 ・湖沼の富栄養化	安田科長	"
5.9.12.4	昭和59年度食品衛生年末年始打合せ会議 ・昭和59年度食品化学講習会の伝達	山根研究員	県庁議会別館
6.0.2.20	市町村、保健所伝染病予防接種業務担当者研修会 ・麻疹について	石田研究員	鳥取市
6.0.2.22～23	昭和59年度試験検査技術研修会 ・食品中の添加物分析法に関する問題点	山根研究員	米子市
6.0.2.23～24	保健所、衛生研究所、試験検査技術研修会 ・食中毒検査	寺谷科長	米子市

2・7 会議・研修会・学会参加

期日	名称・課題	参加者	場所
毎月1回	感染症サーベランス解析委員会	深澤所長 寺谷科長 石田研究員	鳥取市と米子市(隔月)
59.4.14	海水浴皮膚炎研究班会議	寺谷科長	米子市
59.4.18	保健所、衛生研究所総務課長及び総務課課長補佐並びに食肉衛生検査所次長会議	助飛羅次長 浜田参事 片山課長補佐	米子市
59.4.19～20	第58回日本感染症学会総会 ・1983年鳥取県で流行した無菌性髄膜炎ウイルス検索	石田研究員 佐々木研究員	東京都
59.4.25	鳥取県健康対策協議会公衆衛生活動専門小委員会	寺谷科長 石田研究員	鳥取市
59.4.26	成人T細胞白血病学術講習会	寺谷科長 田中(球)研究員 石田研究員 佐々木研究員	米子市
59.4.27～28	昭和59年度全国公害研協議会中国、四国支部会議	深澤所長 安田科長	山口市
59.5.10～11	第38回地方衛生研究所全国協議会中国、四国支部会議	深澤所長 助飛羅次長 寺谷科長 浅井科長 平野科長	高知市
59.5.22	昭和59年度放射能調査委託に関する打合会	佐藤科長 片山課長補佐	東京都
59.6.8	昭和59年度化学物質環境汚染実態調査打合会議	林田研究員	東京都
59.6.9	第2回中国、四国ウイルス研究会 ・鳥取県における風疹対策	寺谷科長 石田研究員	高松市
59.6.14～15	地方公共団体公害試験研究機関等所長会議及び第13回全国公害研協議会総会	深澤所長	東京都
59.6.22～23	昭和59年度全国地方衛生研究所長会議及び地方衛生研究所全国協議会臨時総会	深澤所長 助飛羅次長	東京都

期日	名称・課題	参加者	場所
59.6.29	地方衛生研究所試験担当者講習会(藻事)	浅井科長	東京都
59.7.13～14	第5回衛生微生物技術協議会研究会	寺谷科長 石田研究員	前橋市
59.8.10	鳥取県食品衛生監視員研究発表会	田中(球)研究員	倉吉市
59.8.21	第27回鳥取県公衆衛生学会 ・鳥取市内の河川における細菌汚染(第2報) ・中海の水質構造と富栄養化現象について (誌上発表) ・固定発生源ばいじん中の重金属成分について (誌上発表) ・1983年鳥取県に流行した無菌性髄膜炎	深澤所長 佐々木研究員 安田科長 稻村研究員 石田研究員	鳥取市
59.8.27～9.14	公害研修所研修(水質分析研修)	田中(賢)研究員	所沢市
59.8.29	第30回中国地区公衆衛生学会評議員会(地研所長会)	深澤所長	岡山市
59.8.30	第30回中国地区公衆衛生学会 ・1983年鳥取県に流行した無菌性髄膜炎 ・中海の水質構造と富栄養化現象について (誌上発表)	深澤所長 石田研究員 安田科長	岡山市
59.9.14	B型肝炎検査技術精度管理研修会	寺谷科長 田中(球)研究員 井上研究員	倉吉市
59.9.18～19	昭和59年度化学物質環境汚染実態調査西日本ブロック特別打合会議	林田研究員	徳島市
59.9.27～28	第21回全国衛生化学技術協議会年会	浅井科長	山口市
59.10.14	山陰地区感染症懇話会第7回鳥取県例会 ・多彩な病像を示した1984年のコクサッキーA10型感染症	石田研究員	鳥取市
59.10.17	会計事務担当者研修会	片山課長補佐	鳥取市
59.10.23	全国公害研協議会中国、四国支部第11回大気部会	稻村研究員	松山市
59.10.23	非特定重大障害物質調査打合会	畦崎研究員	東京都
59.10.30	全国公害研協議会中国、四国支部第11回水質部会 第35回地方衛生研究所全国協議会総会並びに次長、庶務課長会議	安田科長 深澤所長 助飛羅次長	広島市 大阪市
59.10.30～31			
59.11.8～9	全国公害研協議会理事会及び秋期総会	深澤所長	宇部市
59.11.10	日本藻学会衛生化学調査委員会中国、四国部会研修会並びに委員会	浅井科長	岡山市
59.11.18～20	国体関係衛生調査	寺谷科長	奈良市
59.11.20～22	昭和59年度食品化学講習会	山根研究員	東京都

期　　日	名　称　・　課　題	参　加　者	場　所
59.11.30～31	第54回日本感染症学会西日本地方総会 ・多彩な病像を示した1984年のコクサッキーA10型感染症 ・鳥取県における1984年の無菌性髄膜炎	石田研究員	山口市
59.12.5	第26回環境放射能調査研究成果発表会	佐藤科長 畠崎研究員	千葉市
59.12.7	第11回環境保全、公害防止研究発表会 ・中海の水質構造と富栄養化現象について	山内研究員	東京都
59.12.21～22	保健所、食肉検査所、衛生研究所総務課長会議	片山課長補佐	米子市
60.1.10～11	保健所、衛生研究所庶務担当者会議	片山課長補佐	三朝町
60.2.7	食品衛生監視員研修会	寺谷科長	鳥取市
60.2.20	市町村、保健所、伝染病予防接種担当職員研修会	寺谷科長 石田研究員	鳥取市
60.2.22	地研中国地区所長会議	深澤所長	岡山市
60.2.22～23	保健所、衛生研究所試験検査技術研修会	寺谷科長 山根研究員 田中(賢)研究員 宮原研究員 佐藤科長 稻村研究員	米子市
60.2.25	非特定重大障害物質調査打合せ	畠崎研究員	東京都
60.2.27	第2回環境科学セミナー	林田研究員	所沢市
60.2.28	昭和59年度環境測定分析統一精度管理調査結果検討 中国、四国ブロック会議	深澤所長 安田科長 佐藤科長 山内研究員 田中(賢)研究員 田中(長)研究員 箕研究員	鳥取市
60.3.1	食品衛生関係国民体育大会打合せ	寺谷科長	鳥取市
60.3.15	全国家庭用品安全対策係長会議	浅井科長	東京都

2・8 依頼先別検査数調(59年度)

依頼先等区分		検査別	細菌検査	ウイルス・リケッチャ等検査	原虫・寄生虫等	結核	性病	食品安全検査	水質検査	廃棄物関係検査	公害関係検査	一般環境	放射能	温泉(鉱泉)泉質検査	家庭用品検査	薬品検査	その他	計
保健所	件数	16	2,261		21	162	380	52	52	52	52				32			2,976
保健所以外の行政機関	件数	1			75	4	57	5	85					7				5,908
医療施設	件数	67	1,118	61	570		1		57	424				40				234
学校及び事業所	件数	70	1,167	61	201		5											885
その他	件数	3	2			7	139	9	15					5	20	1	32	228
自ら行うもの	件数	141	4,865		133		20	155	25	9,089				1	6			76
	項目	759	5,766		133		365	1,039	125	124,679	9,661	1,215						317
	件数	228	8,246	61	799	162	413	446	39	9,261	970	252	32	26	1	32	20,968	143,742
	項目	886	9,196	61	1,454	1,116	2,749	2,542	267	125,286	9,661	1,459	56	48	6	75	154,862	15,637
	計																	